

設計支援委員会結果報告書

平成18年8月25日

岡山市保健福祉局
保健福祉企画総務課長 様

西日本旅客鉄道(株)岡山支社
総務企画課長

設計支援委員会結果報告書

平成18年8月設計支援委員会に付議した下記の設備整備事業について、結果を報告します。

記

事業名 (整備概要)	山陽本線岡山駅エレベーター新設他	
設計支援委員からの意見	具体化の結果・状況	
1 計画のエレベーターは、これまで他駅で設置しているものと違うのか。 2 改札から階段手前までスロープをなくしてほしい。 3 スロープの幅はどれくらいになるのか、車椅子の移動等は問題ないのか。 4 2段手摺の手摺に点字案内はしてもらえるのか。 5 点字ブロックの位置は階段端部から30センチとするのは何故か？もう少し狭くてもよいのではないのか。 6 エスカレーターに誘導ブロックを付けない理由をおしえてほしい。 7 新幹線ホームで、エレベーター誘導サインが図面上では片側のホームにしか付いてないが、もう一方のホーム側には付けないのか。 8 エスカレーター非常停止ボタンの案内はわかりやすいところに付いているのか。	1 これまでと同じ「Jスリム」タイプを設置します。 2 2階のスラブ面に設置するため構造上不可能です。 3 現在、幅は1,750で計画しているが、最終的に1,500以上になります。ガイドラインに沿って計画していますので、車椅子での移動に問題ありません。 4 2段とも設置します。 5 階段端部の点字ブロックについては、ガイドラインに沿って30cm程度で計画しています。 6 警告ブロックは付けますが、視覚障害の方の安全性から誘導ブロックは設置しません。 7 上り・下りホーム両側に設置します。 8 確認しましたが、案内は非常ボタン横に表示しています。	